

藤原和博氏（令和4年度千葉県知事特別顧問） が県立学校での特別授業を実施

県教育委員会では、令和4年9月から、ICTを活用した「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善を推進するために、令和4年度千葉県特別顧問に就任された藤原和博（ふじはら かずひろ）氏による特別授業を、県立東葛飾中学校および県立千葉女子高等学校の他4つの高等学校で、計20回実施してきました。

講師紹介

「朝礼だけの学校」

- 校長 藤原 和博 氏
- ・リクルート社初代フェロー
 - ・元杉並区立和田中学校校長
 - ・元奈良市立一条高等学校校長

藤原氏の授業では、「商売繁盛の方程式をつくってみよう」等をテーマに、Microsoft Teamsや思考ツールなどを使い、生徒同士の学び合い（協働学習）を通して、課題解決に向けて、生徒1人1人が主体的に取り組む学習が展開されていました。

富塚教育長はじめ教育庁職員や他校の先生方も授業に参加し、課題解決に向け、生徒とともに意見を出し合いました。

藤原氏の「変化し続ける社会で活躍するためには、情報を編集する力（頭の柔らかさ）を身に付けることが大切」との考えは多くの生徒の共感を得ていました。



授業のテーマは「商売繁盛の方程式をつくってみよう」です。



ブレインストーミングの手法で要因分析を行いました。



各生徒の端末から送信された意見がリアルタイムで大型スクリーンに表示されることで生徒は多くの意見に触れ、自分の考えを深めていました。

生徒の感想

- ✓新しい発想をすることの大切さ等、特別授業で学んだことは、自分の将来のためになると思いました。
- ✓友達と意見を出し合い、答えを導き出していくプロセスがとても楽しかったです。